

39 クシテガニ

(ベンケイガニ科)

兵庫県ランク:A

Parasesarma plicatum

環境省ランク:指定なし

種の概要

東京湾から九州までに分布する。甲幅30mm。干潟ヨシ帯下部に広がる粘性のある泥地に巣穴を掘っている。甲は茶褐色に濃色の斑模様が入り、ハサミ脚は先端から中ほどにかけて赤色に染まる。口器の周りは紫色になることが多い。近縁種との比較はユビアカベンケイガニ(その他無脊椎動物Cランク)の項を参照。ユビアカベンケイガニよりも大型になり、潮位の低い場所を好む。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○	△			○

県内分布

高砂市、姫路市、たつの市、赤穂市

県内における生息状況及びその他特記事項

ランク変更なし。播磨東部から西部にかけて記録がある。いずれも個体数は少ない。近隣でまとまった個体群が存在する場所は徳島県吉野川河口域であり、本州側では和歌山県北部河川の河口域のように、生息環境が整っているように見える場所でも記録がほとんどない。

保護上の留意点

汽水域の粘性のある泥質を好むため、比較的大規模な河川の河口域ヨシ帯にしか生息しないと思われる。現在これらの条件を満たしている河川は神戸・阪神地域にはなく、淡路島でも少ないことから、まずは播磨東部以西に残された汽水域のヨシ帯をこれ以上減少させないことが重要である。



写真提供：増田修



写真提供：西宮市貝類館

【執筆者】 渡部哲也